

● 「ながさき健味んメニュー」 多分野連携事業

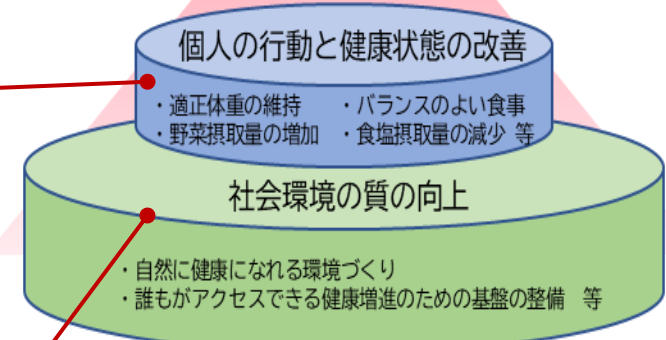
【現状・課題】

- ★野菜摂取量 234.4g (R3県調査、減少傾向) ※H28 国調査：ワースト男性5位、女性8位
- ★食塩摂取量 10.0g (R3県調査、横ばい) ※H28 国調査：ベスト男性13位、女性8位
- ★中食の利用状況 44% (R3県調査、増加)
- ・料理レシピの家庭や給食施設での活用状況が不明 (レシピの需要はある)

【目的】

- ・自然に健康になれる環境づくり
- ・誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備

健康寿命の延伸・健康格差の縮小



栄養・食生活に関連する目標 (健康ながさき21 (第3次)) : 改変

R6

みんなで一緒に減塩と野菜
たっぷりに配慮した弁当を
作りましょう！

<オイトベント ミーティング>

- 7月：企画概要の共有・啓発方法の検討
- 9月：啓発キャンペーンの内容検討
- 2月：取組状況の共有と次年度取組の計画

販売して食べて
もらいましょう！



<お弁当レシピの開発>

4~6月：ながさき健味んメニュー
の基準の沿った料理レシピを
お弁当用として提案

栄養士

より健康に！
よりおいしく！

・スーパー
・コンビニ

売りたい！
食べてほしい！

・大学生
・新社会人

食べたい！

<啓発キャンペーン>

11月：弁当購入者にプレゼント進呈！

アプリ「歩こーで！」
若い世代の利用者の増加

<広報・啓発の強化>

●日常的な各種媒体等の活用

- ・減塩・野菜の日
- ・「歩こーで！」アプリお知らせ

●啓発の強化

- ・長崎新聞ととってmotto!
- ・Instagram・Facebook
- ・ポスター掲示・チラシ配布
スーパー、コンビニ、市町、保健所、
大学、野菜直売所、関係機関等
- ・広報誌・ラジオ・新聞

オイトベントとは (ポルトガル語で、オイトは“8”、ベントは“弁当”の意味)

- ・「おいと (長崎弁“私と”) 一緒に弁当 (食事) を食べましょう」との共食の意味
- ・減塩・野菜の日「減塩8g未満・野(8)菜たっぷりを意識しよう」の啓発
- ・今も残るポルトガルから伝来された郷土料理のように、今回、考案・販売する弁当がいつまでも多くの方に食べてもらえるように
- ・この事業が食べる人と作る人の意見 (ミーティング) を中心に展開されるという意味も込める